

2025年度
企業支援および地域振興の取組み
～地域密着型金融の取組み結果～

2026年5月



当金庫は、『質の高いサービスと、はつらつとした行動によって、地域の皆さまとともに豊かな未来を創造します』という経営理念のもと、

「新たな時代に挑戦するシナプス経営により、信用金庫の可能性を広げよう -Challenge&Connect-」を3か年経営計画に掲げ、お客さまをはじめとするステークホルダーの皆さまと、長く、深く、そして新しくつながることを経営の大きな軸として、地域産業・企業の皆さまの本業支援態勢を強化しております。

当金庫の取組みの一部についてご紹介しますので、本資料を通じてご理解いただければと思います。



多様化するお客さまニーズへの寄り添い①

～日常的な情報収集機能を高めてお客さまの課題解決につなげる取り組み～

大地みらい信用金庫では、事業者支援につなげるために「事業サポート相談申込書」を利用した経営相談や補助金、デジタル支援等幅広い相談ニーズの対応に取り組んでおります。

ITの力を用いた、お客さまの価値向上へのご支援

デジタル化支援



デジタル戦略統括責任者のもと、IT企業出身者などで構成された専門チームが、お客さまの課題分析からITツールの導入支援までを、一気通貫で行います。

実績事例

宿泊業のお客さまへ、紙のタイムカードでの勤怠管理から、勤怠管理クラウドサービス（ITツール）への選定・導入支援を行いました。

SNS支援



SNSマーケティングの専門家が、お客さまのニーズに応じて、SNSアカウントの立ち上げから、投稿する写真・動画の作成までをサポートします。

実績事例

建設業のお客さまのInstagramアカウントに対して、コンセプト設計や投稿内容についてサポートしました。

当金庫のDX推進体制の強化



当金庫ではお客さまのデジタル化支援により一層注力すべく、下記の取り組みを行いました。

取組状況

- ・ 経産省主導の『DX認定』を取得
- ・ 2025年4月より『DX戦略室』を創設
- ・ 地域IT専門学校への人材派遣
- ・ 金庫Instagramの開設

多様化するお客さまニーズへの寄り添い②

～お客さまとの信頼関係が育む事業承継相談～

「父が遺した事業を継続してもらいたい」、「この街唯一の宿泊施設を維持したい」という切実な想いにお応えすべく、地元金融機関ならではの事業者支援に取り組んでおります。

M&Aを活用した事業承継支援

■地元老舗旅館オーナーから承継相談を頂いて・・・

- ・大手リゾートA社「旅館？客室200以上ないと検討対象外ですね」
- ・ツアー企画B社「老舗？設備も客室もだいぶ古いですね」

■大手宿泊業者には「弱み」⇔ 地元宿泊業者には「強み」

道内中堅ホテルC社長は・・・

- ・「客単価は1万円以上なんです。建物、綺麗に使ってますね。従業員さんはフロントも調理も兼務できるんですね。検討しましょう」

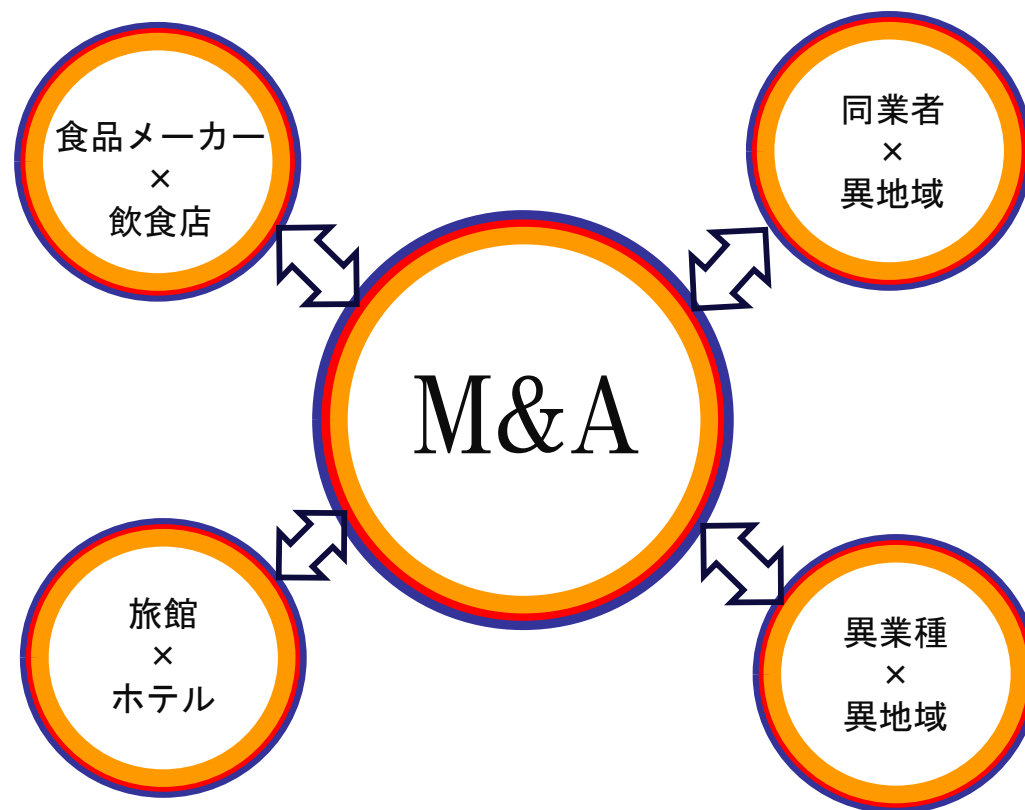
■事業承継例

- ・2023年10月 ○○町「○○旅館」譲渡契約締結
- ・2024年 5月 △△市「△△亭」譲渡契約締結

現在14件相談対応（水産加工業者譲渡案件・建設関連業者譲渡案件等）

※地域企業の価値算定 = 「地域貢献度」×「可能性」

大手専門仲介業者へ委託するケースが多い中、当金庫ではできる限り内製化によるM&Aを実施しており、「顔見知りの店長が最後までいてくれて安心できる」との声をいただいております。
※土業分野は外部依頼



お悩みごと相談に向けた取り組み



多様化するお客さまニーズへの寄り添い③-1

～信託業務による財産管理のお手伝い～

多様化しているお客さま、お一人おひとりの人生に寄り添いながら、相続や事業承継など、さまざまなご相談にお応えできる相談体制の構築を進めています。

「家族信託」

将来、認知症など判断能力が衰えた老親の財産管理をご家族の方が行えるように準備をしておく、ご家族間の契約です。

認知症による資産凍結回避

ご本人(委託者)の判断力が無くなった後でも、受託者(子など)が継続的に財産管理を行って、預金の引き出しや自宅・アパートの管理・修繕・売却などが行えるようになります。

円満・円滑な資産承継

ご本人(委託者)に相続が発生した場合における信託財産について、どなたに相続させるかを、あらかじめ信託契約書で決めておくことができます。

※「家族信託」は本店、札幌支店、山の手支店、釧路支店、中標津支店にて取扱い

「りそなの遺言信託」

遺言についての事前のご相談・作成・保管・執行まで一連のサービスが利用できます。

※所属信託兼営金融機関:株式会社りそな銀行

遺言書の作成

コンサルティングによる適切なアドバイスを行いながら、公正証書遺言の作成を行います。

遺言書の保管

作成後の遺言書をりそな銀行で保管し、遺言の内容、財産、相続人等の異動・変更有無について、定期的に照会し、フォローいたします。

遺言書の執行

遺言書の内容と相続手続きについて、法定相続人の方全員にご説明し、財産の名義変更・引き渡しをりそな銀行が行います。

※遺言執行者の対象となる財産については、りそな銀行が執行できる範囲に限ります。

※「遺言信託・自社株承継信託・遺産整理業務」は、本店・中標津支店・釧路支店・鳥取西支店・札幌支店・山の手支店にて取扱い

「こころのリボン」

生前贈与に必要な贈与者・受贈者の意思確認から贈与金振り込みまで必要な手続きをサポートします。

簡単な手続き

資金の振り込みなど、贈与の都度、必要になる手続きのサポートが受けられます。定期的に書類が送付されますので、贈与の機会を逸することはありません。

誰に、いくら贈るか指定可能

贈与する方は、あらかじめ贈与を受ける方の候補を指定できます。その中から、誰に、いくら贈与するか、毎年1回指定することができます。

元本保証

全額預金保険の対象です。

「こころのボタン」

ご本人に万が一のことがあったときに、ご家族が必要となる資金をすぐに受け取ることができる信託商品です。

簡単な手続きと迅速な受取

相続発生時に、あらかじめ指定した受取人が、資金を迅速に受け取れます。

定期的な受取が可能

相続発生後、ご家族が一定の金額を定期的に受け取ることができます。また、ご契約のお客さま自身が、定時定額金を受け取ることも可能です。

元本保証

全額預金保険の対象です。

お悩みごと相談に向けた取り組み



多様化するお客様ニーズへの寄り添い③-2

～信託業務による財産管理のお手伝い～

多様化しているお客さまお一人おひとりの人生に寄り添うため、相続や事業承継など、さまざまなご相談にお応えできる相談体制の構築を進めています。

☆ご契約いただいたお客さまの声☆

「家族信託」

☑実績: 3件
2026年3月31日時点保有契約件数

☑事例

高齢となる母が持つ不動産(自宅・賃貸物件)について、万が一母が認知症を発症した場合に、賃貸契約の新規・更新手続きや不動産売却が不能になることを危惧

当金庫へ相談

委託者(母)と受託者(子)と面談。提携専門業者である「つなぐ相続アドバイザーズ(札幌)の協力のもと、信託契約公正証書を作成

賃貸不動産から発生する賃料の管理口座として信託口座を当金庫にて開設。

契約後、一部不動産を売却を進めるなど「終活」としての財産整理がスムーズに進んでいると、ご家族の方から感謝の言葉をいただきました。

「りそなの遺言信託」

☑実績: 33件
2026年3月31日時点保有契約件数

☑事例

お子様がいらっしゃるご夫婦から遺言のご相談(当金庫開催の相続相談会へ参加されたご夫婦)

配偶者の他、法定相続人が多数いる中、夫婦のうちどちらかが亡くなった場合の相続手続き負担の軽減と全財産を配偶者へ渡したい、というお気持ち

「りそなの遺言信託」 をご提案

ご夫婦双方で遺言書を作成。また、最終的に夫婦両名が亡くなられた場合は、複数の甥姪のうち、いつもお世話をしてくれる特定の甥に財産を渡したいとのご要望を取り入れた内容としてご夫婦の想いを遺言書という形にしました。

「こころのリボン」

☑実績: 26件
2026年3月31日時点保有契約件数

☑事例

相続税の負担を軽減したく生前贈与をしたいが、どのように贈与したらよいかわからないというお悩みを持つお客さま

当金庫へ相談

暦年贈与の非課税枠を利用した贈与方法について説明。暦年贈与・信託の商品をご紹介します。

贈与を希望する金額や贈与する相手を毎年確認し、贈与「する」「しない」を毎年選択でき、贈与する金額も毎年自由に設定できる利点に魅力を感じられご契約にいたりしました。

「こころのバトン」

☑実績: 9件
2026年3月31日時点保有契約件数

☑事例

自身のご両親の相続手続きの際に時間を要し、入院費用や葬儀代の支払いに苦勞されたお客さま

ご自身の相続手続きの際には子供たちに同じ苦勞をさせたくない、とのお悩み

当金庫へ相談

お客さまに万が一何かあった時に、ご家族が必要資金をすぐに受け取ることが出来る本商品を提案し、ご契約にいたりしました。

新たな産業創出・地域の人材育成のお手伝い

Nomaps釧路・根室への参画

2016年から札幌で開催されているNoMapsと連携し、当地域の基幹産業である水産業、酪農業、そして観光業とIT・IoT・AI等の情報技術と融合させることで、新たな産業の創出や地域で活躍する人材を育成することを基本テーマに、2019年からNoMaps釧路・根室を開催しています。2025年度は、釧路市内にてオンラインと対面のハイブリッド方式で開催し、約200名の方にご参加いただきました。

カンファレンス01～05・ミートアップ

11月20日(木) 11:00~18:00
(18:30~ミートアップ)

場所：港まちベース 946BANYA

参加者：現地約70名

オンライン約30名



高校生ビジネスコンペティション

12月18日（木）12:00~18:00

13校 20チーム 81名 参加

場所：釧路プリンスホテル2階「鶴の間」



ラポールフォーラム2025

12月6日（土）開催

会場：ANAクラウンプラザホテル釧路



高校生ビジコン副賞ツアー

【最優秀賞】厚岸翔洋高校

2月5日（木）札幌 クリプトン本社見学



地域の面的再生への取り組み

観光業への取り組み

～英語ガイド研修／アウトドアガイドセミナーの開催～

当金庫では観光を根釧地域の主要産業の1つとするべく、「AT（アドベンチャートラベル）・地域の食を活かした英語ガイド研修」や「アウトドアガイドセミナー・フィールドワーク」の開催を通じて観光人材の育成に取り組んでおります。環境変化に伴い地域の基幹産業の状況が一層厳しくなる中、観光産業に注力し国内外の旅行客を地域に呼び込むことで、他の産業にも好循環を生み出し、地域全体を活性化させることをねらいとしています。

AT・地域の食を活かした英語ガイド研修

講師 馬上 千恵 氏

（英語通訳案内士・森林インストラクター・
北海道アドベンチャートラベルガイド）

場所 釧路市国際観光交流センター2階 視聴覚室

日時 2026年3月6日(金) 10:00～15:30

アウトドアガイドセミナー・フィールドワーク

講師 安藤 誠 氏 他2名

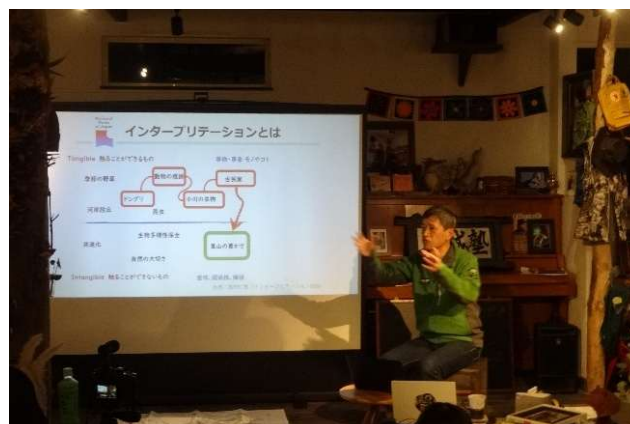
（北海道認定アウトドアマスターガイド）

場所 鶴居村 ヒッコリーウィンド 周辺

日時 ①2025年4月19日(土)～21日(日)

②2025年12月6日(土)～7日(日)

各セミナー・研修



地域の面的再生への取り組み

観光業への取り組み

浜中町ガストロノミーツーリズム共催事業の実施

当金庫では、「食」を核とした取組を通じて、生産者、料理人・飲食店、流通、観光関係者が連携し、地域をつなぐことで、広域的なガストロノミーツーリズムの展開と面的な観光振興に取り組んでおります。浜中町においては、食コンテンツを柱とした企画・運営を行い、通年型ツアーの造成を目的として、共催事業を実施いたしました。また、町内の生産者、行政、町内外の飲食店をつなぎ、「ガストロノミー」への機運を醸成する取組として、「三景のテーブル」と題した食体験会を開催いたしました。

カニ満喫ツアー

日時：2025年8月3日(日) 9:30～13:30
開催場所：霧多布湿原センター、湯沸岬他
主催：霧多布湿原ナショナルトラスト
共催：大地みらい信用金庫
一般財団法人大地みらい基金
参加人数：10名



大人の職業体験ツアー 昆布干し

日時：2025年8月24日(日) 8:00～13:00
開催場所：各干場
主催：霧多布湿原ナショナルトラスト
共催：大地みらい信用金庫
一般財団法人大地みらい基金
参加人数：10名



ウニツアー

日時：2025年12月5日(金)～
2026年3月2日(月) 計7回
8:00～13:00
開催場所：各干場
主催：霧多布湿原ナショナルトラスト
共催：大地みらい信用金庫
一般財団法人大地みらい基金
参加人数：26名



三景のテーブル

日時：2025年11月8日(土) 17:00～19:30
2025年11月9日(日) 12:00～14:30
場所：霧多布湿原センター2階 展望ホール
共催：NPO法人霧多布湿原ナショナルトラスト、タカナシ乳業株式会社、大地みらい信用金庫、一財) 大地みらい基金
協賛：堅展実業株式会社 厚岸蒸留所
協力：浜中漁業用同組合、コープはまなか、フランス料理榆金
参加者：40名



地域の面的再生への取り組み



基幹産業(水産業)への取り組み

～羅臼産真フグの付加価値向上に向けた取り組み～

根室・釧路地域は水産資源に恵まれています。地球温暖化による海洋環境の変化から、漁獲量の減少や魚種交代が進行しつつあり、基幹産業としての水産業の維持に向けた対策が急務となっています。そこで新たに取り組んでいるのが、「真フグ」の利活用方法の研究です。羅臼海域を中心に水揚げ量が増加しているものの、フグを食べる習慣が少なく、フグを処理できる環境が整っていないことから、新たな地域資源の付加価値向上を目的に、自治体や地元関係者と連携しながら、羅臼産真フグの地産地消に向けた試験的取り組みを実施しています。

地域水産物付加価値向上にかかわる会議

講師：特許庁審査業務部商標課
地域ブランド推進室
係長 青木 貴美子 氏
係員 鈴木 優佳 氏

日時：2025年5月28日（水）

会場：中標津トーヨーグランドホテル

次第：①フグ先進地視察報告
②地域水産物のブランド化



羅臼ふぐフェア

趣旨：羅臼産ふぐを使用した特別メニューを町内7店舗で提供。「羅臼産ふぐ」を地域内外へ広くPRし、来訪者および地元住民への消費促進を図った。

日時：2026年3月10日(火)～14日(土)

会場：羅臼町内飲食店7店舗

ふぐ処理者認定試験・および準備講習助成

助成内容：

- ①北海道ふぐ処理者認定試験受験料
- ②北海道ふぐ処理者認定試験準備講習会受講料

日時：①2025年10月23.24日（木、金）

②2025年10月9日（木）

本助成により3名受験、2名合格。



地域の面的再生への取組み



地域商社 株式会社イーストフロント北海道との連携

～地元産品の販路開拓～

地元企業が生産する海産物や乳製品などの販路開拓、新商品開発支援を実施。海外市場・国内市場を問わず展示会、即売会に出展し新たな販路拡大をめざしています。併せて地域資源の魅力発信を担い新たなサービスを創出・発信を行っています。

2025年度取組状況

■国内展示会・即売会参加状況

即売会	5回	主催	まるごと根室	他
展示会	1回	主催	全国SM協会	他
商談会	6回	主催	JETRO まるごと根室	他
催 事	1回	主催	イーストフロント北海道	

■海外展示会・即売会参加状況

商談会	7回	主催	JETRO 農林水産省他
催 事	1回	主催	タイ・ベトナム(信金中金)
展示会	2回	主催	タイ(信金中金)



札幌医科大学との連携協定事業

大地みらい移動医科大学 ～地域医療のみにに向けて～

札幌医科大学と大地みらい信用金庫は、北海道および地域の保健・福祉・医療の向上に資することを目的に、包括連携事業として「大地みらい移動医科大学～地域医療のみにに向けて～」と題し、札幌医科大学が持つ最新の医療情報、知見等を根拠地域の医療・介護関係者に提供、共有する取組みを行っております。

■講演者 齋藤 豪 氏

札幌医科大学医学部長

■テーマ 「出生数減少時代における道東地域産科医療のこれからを考える」

■日時 2025年11月6日(木) 19:00～20:30

■主催 札幌医科大学 大地みらい信用金庫 一財)大地みらい基金

■参加 約40名

2025年度講演



札幌医科大学との連携協定事業

メディカル・カフェ

札幌医科大学と大地みらい信用金庫は、北海道および地域の保健・福祉・医療の向上に資することを目的に、包括連携事業として「メディカル・カフェ」と題し、地域の医療と健康の向上を目的に、住民の皆様との対話・交流を通じて難解な医療・健康情報の理解を深めていただく住民参加型のイベントを開催しております。

■講 演 者 寺本 篤史 氏

札幌医科大学 整形外科学講座 教授

■テ ー マ 「関節痛にストップ！～足腰から始める元気革命～」

■日 時 2025年8月22日(木) 14:00～15:30

■主 催 札幌医科大学 大地みらい信用金庫 一財)大地みらい基金

■参 加 約50名

2025年度講演



地域価値向上に向けた情報発信



ふるさとポケットガイドブックの発刊

大地みらい信用金庫・一般財団法人大地みらい基金では根釧地域以外ではあまり知られていない、魅力ある歴史や文化、物語にスポットを当て魅力を発信する小冊子「ふるさとポケットガイドブック」をシリーズで発刊しております。

第1号



第2号



第3号



第4号



第5号



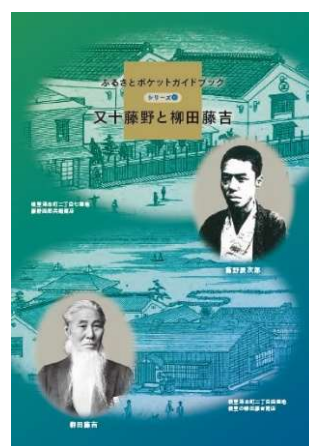
第6号



第7号



第8号



第9号



既発行ふるさと ポケットガイドブック

- 第1号「根室 金刀比羅神社」
- 第2号「上武佐 ハリスト正教会」
- 第3号「東北道の古都、あつけし」
- 第4号「標茶 釧路集治監」
- 第5号「伊能忠敬の蝦夷地測量
野付半島の幻の街キラク」
- 第6号「前田正名と釧路の製紙業」
- 第7号「北海の狩人 オホーツク文化」
- 第8号「又十藤野と柳田藤吉」
- 第9号「幕開けは道東の海」

外部機関との連携状況



地域の企業やお客さまが抱える課題の解決や、地域資源の情報発信・発掘、事業承継、人材育成の支援充実を図るために様々な機関との連携をしています。

連 携 機 関 名	提 携 内 容	連 携 機 関 名	提 携 内 容
北海道大学産学・地域 協働推進機構との連携 協定 《2011年10月 締結》	産学連携推進機能を相互互換し、研究ニーズと市場ニーズのマッチング、知的財産の活用、人材育成などの分野で具体的な連携を図っています。	(株)日本政策金融公庫と の業務連携・協力に関 する覚書 《2019年3月 締結》	根釧、札幌地域における中小企業者等への資金供給、情報提供等相互に協力し、支援する体制をとりました。農業者を対象とした協調商品を創設し、円滑な資金提供を通じてサポートを推進していきます。
北海道根室振興局・釧 路総合振興局との包括 連携協定 《2012年3月 締結》	根室・釧路地域の活性化に向けて、産業・雇用の創出と人材の育成を基本コンセプトとし、地域資源の価値向上ならびに根室・釧路地域の更なる発展にむけ取り組んでいます。	株式会社調和技研との 包括連携協定 《2021年12月 締結》	AI・IT技術と金融サービスを合わせて活用し、地域産業の競争力強化やデジタル人材の育成に向けて、相互に協力し協働事業を推進することを目的として包括連携協定を締結しております。
札幌医科大学との包括 連携協定 《2015年6月 締結》	産学の連携を通じて相互の発展に寄与するとともに、北海道の保健・医療・福祉の向上など、地域社会の発展に資することを目的として包括連携協定を締結しております。	環境省北海道地方環 境事務所への在籍出向 《派遣期間2022年4月 ～2024年3月》	2050年のカーボンニュートラル実現に向け、脱炭素につながるお客さま支援内容の質的充実と、環境省との人脈形成を通じた情報収集レベルの向上を狙いとして、2022.2023年度に「地域脱炭素創生室」へ職員を派遣しました。
中小企業・小規模事業 者ビジネス創造等支援 事業「地域プラットホー ム」への参画 《2015年9月 締結》	多様化する中小企業の経営支援ニーズに対し、専門家派遣制度の活用、各参画機関との情報交換を通じ、新事業展開、創業、経営革新等の高度・専門的な経営課題に対応する体制を整備しております。		
一般社団法人中小企業 診断士協会北海道との 業務提携 《2015年年7月 締結》	各種セミナーの開催や人材育成に関する講師の派遣、経営相談会の開催、中小企業診断士の派遣、経営改善支援を通して、中小企業の抱える様々な課題解決を図っています。		
(株)アクトナウならびに(株)北 海道新事業創造プラザと のクラウドファンディングを 活用した地方創生に関 する連携協定 《2016年1月 締結》	クラウドファンディング活用による地域資源の掘り起こしや販路拡大・商品開発などのマーケティングや多様な経営サポートを通じた地場企業の支援を図ります。		



<https://www.daichimirai.co.jp>